

令和4年度 第1回定例理事会議事録

1. 招集年月日 令和4年4月28日(木)
2. 開催日時 令和4年5月20日(金)午後0時30分から
3. 開催場所 仙台市宮城野区榴岡5-6-51
ホテルメルパルク仙台2階・ソール
4. 理事・監事の数及び出席理事・監事の数及び出席方法
理事の数 11名 内出席理事 10名
監事の数 2名 内出席監事 1名
5. 出席理事の氏名
高橋一則 桜井 真 田苗幸治 永山恵治 柏木信耶 兒玉直樹
中嶋 環 柳 漢成 杉本信夫 柳 成浩
(オブザーバー)
渡部 修
6. 出席監事の氏名
門田祐也
7. 議長の氏名
理事長 高橋 一 則
8. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名
該当なし
9. 議事の経過の要領及び議案別の議決の結果

第1号議案 経常利益(4月分)に関する件<報告事項>

1 検定書類、確認証紙の発給状況

4月末日現在

区 分	検 定 書 類			確 認 証 紙		
	検 定	認 定	計	検 定	認 定	計
当月受理件数	3,291	1,561	4,852	4,712	2,203	6,915
前年同月	3,285	90	3,375	4,614	186	4,800
増 減 率	0.2%	1634.4%	43.8%	2.1%	1084.4%	44.1%
年度累積	3,291	1,561	4,852	4,712	2,203	6,915
前年同期累積	3,285	90	3,375	4,614	186	4,800
増 減 率	0.2%	1634.4%	43.8%	2.1%	1084.4%	44.1%

2 経営状況

○ 4月単月(4月末現在)の営業損益(当期純利益・累計)

a営業損益			
売上総利益	21,629,175		
		販売費及び一般管理費	12,747,761
			8,881,414
前年同月	15,957,560		12,431,024
差 し 引 き	5,671,615		316,737
増 減 率	35.5%		2.5%
			151.8%

b営業外損益等				
営業外収益	-396,000			0
	0	営業外費用		0
貸倒引当金戻入	0	特別損失		0
	0	法人税、住民税及び事業税		0
	0			0
				-396,000
当期純利益(a+b)				
	21,233,175	-	12,747,761	8,485,414
			前年同月	3,526,536
			差し引き	4,958,878
			増減率	140.6%

第2号議案 各種会議等開催結果に関する件<報告事項>

1 4月25日開催、全商協・第8回定例理事会結果

(1) 第142回中古機流通協議会の報告について

佐々木委員長から次のとおり報告があった。

3月28日開催の中古機流通協議会について、全日遊連より「回胴遊商での中古移動における書類の発給期間の短縮に 関して、以前より当協議会でも要望しているが、3月10日の全日遊連の理事会でも、チェーン店移動での残債確認は不要ではないかと意見が出た。現在の進捗状況を教えていただきたい」と質問があり、これに対して回胴遊商より、「中古移動時は、各メーカーに移動の承認をもらっているが、最大で3日強かかるメーカーもあった。そのため、日電協と協議した結果、90%以上のメーカーで当日中に移動の承認をもらえることになった。今後は、回胴遊商内の運用変更等を行い、次年度からの運用開始を目指している。」との回答があった。

続いて、全日遊連より、「ゴールデンウィーク休暇に認定申請を行う際は、年末年始休暇と同様にタイトなスケジュールになることが予想されるので、販社団体の休業スケジュールを考慮し、保証書の有効期限切れが起きないように、ホールとの間で事前に調整していただきたい。また参考として、全商協と各地区遊商、回胴遊商のゴールデンウィーク休暇の日程を教えていただきたい」と要望が出た。本件は、全商協及び回胴遊商は団体として暦通りの休業であることを伝え、地区遊商の休業に関しては、全商協で確認の上、4月6日に関係団体に文書にてお知らせした。

最後に警察庁池田課長補佐より「1月にかなり多くの台数を全商協と回胴遊商で入れ替えをしたという結果が出ている。また、ゴールデンウィーク休暇の話が出ていたが、タイトなスケジュールであっても、中古機移動に対しては、引き続き万全の点検確認をしていただきたい」との発言があった。

1月27日開催の中古機流通協議会について、全日遊連より、「中古機流通協議会では、ホールが中古移動の依頼を行う際には、直近の『新旧遊技機設置比率明細書(副)』の写しを全商協傘下の地区遊商又は回胴遊商に加盟する遊技機取扱販社に

渡すこととなっている。この運用について、21世紀会で承認された「同明細書」の取扱いに併せ、本年2月1日以降、設置している遊技機がすべて新規則機となったホールについては、中古移動の依頼を行う際に『同明細書（副）』を遊技機取扱販社に渡す運用を終了することとしたい」と提案があった。

本件は、実務を行う販社団体である全商協及び回胴遊商が了解し、他の団体からも承認されたため、1月28日付で各地区に文書にて案内済みである。

続いて、全日遊連より、販社団体に、入替え状況が集中していることに対し、販社団体に問題がないかと質問があり、これについて、全商協より、「入替えに関しては、ホールに相談し、無理のないようお願いしている。1月末が撤去期限となるが、地域によっては2月中旬までが撤去期限のところもある」と回答し、また、回胴遊商より、「厳しいスケジュールなので、事故の無いようにということで周知徹底している」と回答があった。

最後に警察庁池田課長補佐より「新型コロナウイルス感染者が増えている中で、入替えもかなり大変だと伺っている。経過措置期間の終了も間もなくなるので、最後まで各団体それぞれの立場から、期限内に撤去されるよう力強い後押しをお願いする。特に販社団体から、入替えが集中して非常に大変だと伺っている。ここで事故の無いよう十分に注意していただき、量が多いからといって、点検確認等をおざなりにすることなく、適正な取扱いをよろしく願います」との発言があった。

(2) 社会貢献委員会からの報告について

八坂委員長から、次のとおり報告があった。

前回の理事会で、オレンジリボン運動ポスターコンテストの、全商協賞の作品選考を、4月中旬ごろに、理事の皆様へお願いする予定であったが、オレンジリボン事務局より、本年度のポスターコンテストへの応募作品数が少ないため、募集期間を1ヶ月程度延長し、応募の締切りを5月9日に変更する旨の連絡がありました。それに伴い、理事の皆様への選考のお願いが、5月9日以降となるので、オレンジリボン事務局から連絡があり次第、改めて文書等にて、投票のお願いをさせて頂きたい。

(3) 3月の会計報告について

3月の確認証紙発給枚数は、中古用が63,683枚、認定用が22,194枚で、合計85,887枚であった。3月の収益合計は、27,128千円で、費用合計が6,631千円、差し引き収支額は20,496千円(黒)であった。累積収支額は160,242千円(黒)となっていることが事務局から報告がされた。

(4) 当面の諸問題等について

○ 4月22日開催の日工組とのスマートパチンコの中古移動に関する打ち合わせについて

最初に、日工組より認定機におけるスマパチの中古移動フロー案が提示され、

説明があり、このフロー案について、修正箇所等があったので、日工組にて修正を行い、次回の打ち合わせの際に、改めて提示がなされる予定ですので、引き続きたたき台について検討を行わせていただきたい。

次に、日工組よりコンプリート機能の件について、前回の打ち合わせの際にも、新台発売時のみならず、中古移動の際にも売契の特約条項に何らかの文言を記載して、誓約した方がいいとの意見がありましたが、特約条項であると記載しきれない可能性があるため、別途書式を設ける事も検討していると、説明があった。

この件については、全商協においても検討の上、意見がまとまり次第、日工組の営業業務委員会と協議検討を行いたいとのことであった。

第3号議案 通常総会模擬進行に関する件<確認事項>

事務局作成の「進行要領」等により、令和4年度・第34回通常総会の模擬進行を実施した。

第4号議案 組合員の各種届出に関する件

○ 代表者変更について<報告事項>

事務局から、次のとおり代表者変更届があったことについて報告があった。

・ (株)エース電研 仙台営業所

新代表者氏名：営業第二課課長補佐 河田 裕次(4月26日付け、4月26日届出)

第5号議案 その他

1 第52回福島県遊連チャリティゴルフコンペ開催に伴う協賛について<報告事項>

事務局から、本年6月10日に開催される第52回福島県遊連チャリティゴルフコンペについては、今回、ゴルフ大会への参加者はいないが、令和元年からチャリティ協賛品として統一して対応することとした20,000円を協賛することについて報告があった。

8 次回理事会の開催日について<審議事項>

令和4年・第2回臨時理事会を5月26日(木)の通常総会開催前に、同4年・第3回臨時理事会を同日の通常総会開催後に、また、同4年・第4回臨時理事会を6月24日(金)午後2時から、それぞれ開催することとなった。

以上をもって、午後2時15分終了した。